



WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2010～2011年度
国際ロータリーのテーマ
地域を育み、大陸をつなぐ
2010～2011年度
RI会長 レイ・クリンギンスミス

創会 立：1980年(昭和55年)1月10日
会 長：田中 隆義
幹 事：加納 裕
クラブ 代表：梅村 昌孝
例 会 日：毎週木曜日 PM12:30～
会 場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3 ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1509回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2011年6月23日(木) 晴 第46回 第5回クラブフォーラム

司 会：鈴木健司会場委員
斉 唱：「日も風も星も」「四つのテスト」
ゲ ス ト：名古屋南RC 嶺木昌行さん

会長挨拶

田中隆義会長

皆さんこんにちは。今年度もいよいよ残り1週間となりました。次週は下期納会で、今日がヒルトン名古屋で行う今年度最後の例会となります。今日のクラブフォーラムで、各委員長さんからこの1年間の成果や反省などの発表をいただきたいと思います。会長としてこの1年間を振り返りたいと思います。



今年度はクラブ創立31周年として新たなスタートの年度でした。偶然にも2760地区が「ロータリー財団 未来の夢計画」の3年間のパイロット地区となりましたので、今年度の目標としてこれに挑戦することにしました。25周年記念事業としてウガンダに建設した「名古屋瑞穂ロータリー記念小学校」に教員宿舍の建設を申請いたしました。「ロータリー財団 未来の夢計画」には申請するためにいくつかの条件があり、そのひとつに相手国のRCと共同で行うことが必要でした。そのため加納幹事にウガンダへ訪問していただくことになりました。驚くことにウガンダには40以上のRCがありました。その中の「ムエンガRC」と交渉し、同意を得て、二つのRCの共同事業として2760地区で最初に申請することができました。加納幹事にお世話になりありがとうございました。3年間の事業ですので結果はまだ出ていませんが、良い知らせがあることと期待しています。

そして今年度は、姉妹クラブである台北延平RCとの姉妹提携調印の年度でした。姉妹提携調印は3年毎に行い、早くも24年が経過いたしました。先輩方のご尽力のお陰で2クラブの友好関係が続いています。5月19日に8回目の調印式が無事行われました。会員の皆様にはご協力いただき感謝申し上げます。3月11日の震災に対し台北延平RCから多額の義援金をいただき、また全会員のご協力と合わせて350万円の義援金を拠出することができました。

また瑞穂RCは次年度になりますが、今年の11月に開催する地区大会のホストクラブを仰せつかっています。82年に一度のホストクラブですので、会員にとっては最初で最後の大役となります。高村地区大会実行委員長以下全員が一致団結して、地区大会を成功裡に開催しなければなりません。すでに地

区大会実行委員会は10回行われ、今までの地区大会とは違った企画で準備をしています。11月の地区大会が無事に開催されるよう、全会員のご協力をよろしくお願いいたします。

私は今年度の会長テーマを「新たな前進」といたしました。会員の皆様のご協力ご支援をいただき、わずかですが前進できたのではないかと思います。役員、理事、各委員会の委員長はじめ会員の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

ニコボックス

高木元明ニコボックス委員

- ・今朝1ラウンドしてきました。もちろんゴルフです。
内田久利さん
- ・松井さん、ありがとうございました。
岡本忠史さん
- ・本年度最後のクラブフォーラムよろしくお祈りします。
宗宮信賢さん
- ・青少年育成基金の残金の一部です。よろしく。
稲葉 徹さん
- ・6月3日は妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。また本日は私のロータリー例会出席最後の日です。素晴らしいロータリー人生でした。5年3ヶ月お世話になりました。
入山治樹さん
- ・父・嶺木一夫が皆様にお世話になっております。瑞穂RCは次年度ガバナー訪問主管、地区大会と大きな行事があります。南RCも出来る限りの応援をさせていただきます。
名古屋南RC 嶺木昌行さん

委員会・同好会報告

高須洋志さん

先日、田中会長と加納幹事と一緒に春日良平さんの御見舞いに行っていました。私が入会した頃、春日さんはとてもお元気でよく卓話をされていました。25回やったら春日さんも仰っていました。卓話では中国の美人のお話をされるのが得意でした。久しぶりにお会いしたので話が弾み、最後には春日さんらしい小話をしていただきましたのでそれをご紹介したいと思います。隣で寝ていた奥さんが夜中に寝言で「あら、主人が帰ってきたみたい。」と言うと、隣で寝ていた旦那さんがそれを聞いて「大変だ、すぐ帰らなくちゃ。」と答えました。

親睦活動委員会：入山治樹委員長

来週6月30日(木)に下期納会を「THE KAWABUN NAGOYA」にて開催致しますが、場所をご存知でない方もいらっしゃると思います。お店が少し裏手で分かりにくいので、近くまで来ていただければ分かるように当日17時くらいから案内のご用意いたします。是非とも多くの会員様のご参加お待ちしております。

出席報告

高木元明出席委員

会員66名 出席49名 (出席計算人数52名)

出席率 83.1%

6月16日は補填により 91.8%

幹事報告

加納 裕幹事

・次週6月30日(木)18時より「THE KAWABUN NAGOYA」にて下期納会を開催致します。

第5回クラブフォーラム

進行:加納裕幹事

<幹事>ただいまより第5回クラブフォーラムを開催致します。クラブフォーラムに入る前に一つご報告がございます。岩崎道夫さんが6月30日を以てRCを退会されることになり、理事会で承認されました。

次年度委員会構成表について

幹事から報告があったように岩崎道夫さんが退会されることにより、委員会の構成表に一部変更がございます。岩崎さんはクラブ広報委員会の副委員長に決まっていたましたが、退会されますので鈴木圓三さんに副委員長をお願いすることになりました。よろしくお願いたします。

委員会報告

クラブ奉仕委員会:天野正明委員長

クラブ奉仕委員会は総勢9名で委員会を6回、協議会を2回の計8回の委員会活動をいたしました。理事会のある午前中に集中して行うことにより、理事会でのコミュニケーションがうまく取れ、スムーズな運営に貢献できたと思います。I.D.M.については、職業奉仕をテーマとして皆様に話し合っていました。なかなか職業について語り合う機会は少なく、気軽に話し合える場としてこれからも進めていただけたらいいと思います。

出席・ニコボックス委員会:亀井直人委員長

出席委員会としましては、本年度は途中まで欠席される方が多く出席率を心配いたしました。皆様のご協力を得て、無事に終えることができる予定です。

ニコボックス委員会としましては、例年と同じくらいの額を集めることができました。また東日本大震災の時には皆様から多額の義援金を頂戴いたしましてありがとうございました。

会員増強及び維持・会員選考・職業分類委員会:高木勝委員長

田中会長のご挨拶の中にもありましたが、クラブ会員増強の目標を達成でき、ガバナー賞をいただけたことは会員皆様のご協力のお陰だと思っております。来期の実績になりますが、7月から新たに4名のお仲間が加わるようになりますのでよろしくお願いたします。

クラブ広報委員会:梅村昌孝委員長

今年一年は最初に立てました会長テーマ「新たなる前進に向けて、広報活動を分かりやすく正確に行う」の方針に則って行ってきましたが、2、3度ウィークリーにミスがあり、反省しております。皆様と事務局のご協力を得て発行することができました。ありがとうございました。活動計画が色々ありましたが出来なかった事もあり、次の委員長に引き継ぎたいと思います。

親睦活動委員会:入山治樹委員長

今年度は通常年度と違いまして、第1500回記念例会や台北延平RCとの調印式などがあり、特別例会が10回もございました。下期に行事が立て込んでいまして皆様にご満足いただけ

る計画を立てられるか心配でした。食事等の面でご不満もあったかと思いますが、色々アイデアを絞って企画を立て、台北延平RCとの調印式まで無事に進めることが出来ました。最後である10回目の特別例会は来週の下期納会となります。通常の納会は千種区の「松風閣」で行いますが、上期納会で松風閣を使用しましたので、趣向を変えて「THE KAWABUN NAGOYA」でイタリアンをお楽しみいただきたいと思います。予算も予算内で納めることができました。皆様方のお陰と親睦活動委員会メンバーのご協力をもって、無事にやってこられたかなと思っております。ありがとうございました。

プログラム委員会:岡本忠史副委員長

本日、八木沢幹夫委員長が欠席です。委員長の意向は無視できませんので、次回にでも聞いていただけたらと思います。

R情報委員会:増田盛英委員長

R情報委員会は主に新入会員への研修を行っていますが、今年は早々に5名のご入会があり、9月に3時間半かけて新入会員の研修を行いました。新入会員の方以外に5大奉仕委員長さん、地区について説明していただくために遠山さんやカウンセラーの方、その他に3年未満の会員である関谷さんと鈴木さんにも出席して頂きました。10月にはトンチャン焼きのお店で懇親会を行いました。明後日には新旧R情報委員会の懇親会を行う予定です。

会場委員会:岩田修司委員長

会場委員会の主な仕事は例会のスムーズな運営ですが、皆様と会場委員会メンバーのご協力を得て、1年間無事にやってこられました。ありがとうございました。

職業奉仕委員会:松岡道弘委員長

「四つのテスト」を歌い、また天野委員長に職業奉仕について取り上げていただき、皆様方には職業奉仕についてご理解をいただけたと思います。この1年間皆様にご協力いただき、無事に終えることができましたことを感謝いたします。ありがとうございました。

社会奉仕・環境保全委員会:平野好道委員長

社会奉仕はRC独自の活動はほとんどなく、地区や名古屋市のRCと協力し、色々なところに寄付などの活動をしてきました。

環境保全につきましては、個人的にはグリーンカーテンを震災以前から提案していましたが、私の年度ではうまくいきませんでした。次年度にはまた別のお考えもあるようですので、どのような事業が良いかご検討いただけたらと思っております。

ローターアクト・新世代委員会:堀慎治委員長

ローターアクトの例会への瑞穂RC会員の出席率は他RCと比べ、ナンバーワンではないかと思っております。皆様には多数参加していただき、本当にありがとうございました。震災の影響でローターアクトの行事内容が変わり、皆様にはご迷惑をおかけしました。現在は彼らも非常にはつらつと活動しております。今年度は30歳定年で多くの方が退会されます。皆様にも若いお知り合いの方がおられると思いますので、ご入会のお誘いよろしくお願いたします。ありがとうございました。

国際奉仕委員会:市岡正蔵委員長

3月15日に台北延平RCの34周年記念式典に当クラブから総勢22名で参加をいたしました。この時折しも東日本大震災があり、こんな大変な時によく来られたと台北延平RCの皆様には大変感謝していただきました。そして帰る時には沢山の

義援金と「日本頑張れ」というお言葉を贈っていただきました。5月19日には台北延平RCとの第8回調印式を行い、このヒルトンホテルで無事に締結いたしました。調印式前後の関連行事では当クラブ会員の皆様と会員ご家族の皆様に協力していただきまして、台北延平RCとの深い交流ができたのではないかと思います。台北延平RCとの付き合いに関しては、今後も今までの会員に合わせ、新入会員の方々とさらなる交流を次年度にはお願いできないかなと思っております。今期は国際奉仕委員会としてだけでなく、「ポリオ撲滅キャンペーン」やRIの「未来の夢計画」に参加したことによって、RIの会長賞にチャレンジすることができました。そして冒頭の会長挨拶でもありましたように、会長賞をいただくことができました。

R財団委員会：長坂邦雄委員長

8月5日に地区R財団委員長の深谷友尋さんをお迎えして、R財団の仕組みや新補助金制度、「未来の夢計画」、グローバル補助金について卓話をいただきました。先程会長挨拶にありましたように当クラブではグローバル補助金を使って、ウガンダでの事業を計画しております。現地のRCと提携して事業を行うのが必要条件でしたので、加納幹事にウガンダへ行っていただき、調印をしていただきました。反省点はウガンダに関する事業が加納幹事ひとりに任せきりになってしまったことで、申し訳ないと思っております。3年続く委員会ですので、うまくいくようこれからも頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。

米山奨学委員会：西本哲委員長

奨学生の楽怡さんをお迎えして、私もカウンセラーとして1年が経ちました。今のところ何事もなく1年を終われそうです。皆様のご支援とご協力ありがとうございます。米山奨学委員会が終わり、カウンセラーの役目も終わるかと思っておりましたが、馬場副幹事から引き続き面倒を見るよう言われましたので、来年の3月まで楽怡さんのカウンセラーを務めさせていただきます。また皆様のご支援とご協力よろしく願いいたします。

長期ビジョン委員会：野崎洋二委員長

今年度は年に4回委員会を開きました。岡村副委員長は大変素晴らしいリーダーシップを発揮して下さい、委員会の検討事項を全てスムーズに審議できました。長期ビジョン委員会は全て理事会へ答申して、検討していただいています。会員増強や例会の在り方、社会奉仕活動など今後やらなければならないことは沢山ございますが、それぞれの委員会が頑張っておこなっています。当クラブからガバナーを推薦する件に関しても次年度に引き続き審議をし、皆様にもご協力をお願いしたいと思います。先日次年度の委員会と飲み会を開きまして、来年度も引き続き活発に活動していくつもりでございますので、よろしく願いいたします。ありがとうございました。

地区大会実行委員会：遠山堯郎大会幹事

地区大会の委員会の中にはアドバイザー・第1部会・第2部会・第3部会があり、それぞれ皆さんが一生懸命やっただき予定通りに進んでいると思います。昨日ガバナー事務所地区大会企画委員会がございました。そこで、あまRCの決算書をいただきましたが、これが決算書かなと理解に苦しむ内容の部分がありましたが、詳細についてはまた委員会で報告させていただきたいと思っております。今月のガバナー月信で東日本大震災で米山奨学が32億8千万円の基金を作ることが載っておりまして、ロータリアン1人当たり来年と再来年は1万円ずつ、さらに3、4年目は5千円ずつを集める予定です。もしうちのクラブで地区大会を行い、たとえ

100万円でも余ったお金を基金に寄付すれば、多少はロータリアンのお役に立てるのではないかと考えています。3つの部会それぞれ速いテンポでやっていただいておりますので感謝申し上げます。私は地区との繋ぎ役としてミスのないように委員長を盛り立てていきたいと思っておりますので御協力お願いいたします。ありがとうございました。

国際ロータリー・ニュース

職業研修チームが幼児教育を支援

ルステンブルク(南アフリカ)とブリッジポート(米国コネティカット州)の2地域は、貧困、崩壊家庭、健康問題、低い識字率などの幼児教育における共通課題を抱えていました。そこで、2つの地域が協力し、幼児教育の専門家から成る職業研修チームを相互の地域に派遣しました。



未来の夢の試験地区から派遣されたこれらの職業研修チームは、地理的な違いを考慮しながら、就学前教育のカリキュラムや設備、地域との協力といった点についてアイデアを交換し合いました。ロータリー財団のグローバル補助金35,625ドルを受けたこのプロジェクトは、教師を対象としたオンライン研修も組み込まれており、「基本的教育と識字率向上」の重点分野と関連しています。



米国からの研修チームは、南アフリカの7つの幼稚園を訪問しました。南アフリカのメンバーたちと、危機的状況にある幼児の教育支援について多くの意見を交換でき

たと、メンバーたちは話します。一方、南アフリカからの研修チームは、コネティカット州の幼稚園や保育センターを訪問し、ワークショップや育児プログラムに参加したほか、地元の短期大学で教師研修を受けました。南アフリカで幼児教育に携わっているベルサ・モフベさんは、教育や給食管理など、普段から多重の責務に追われているそうです。より多くの大人から支援を得る必要があっても、親のほとんどが10代であるのが現実だと話します。地元では、教師の専門スキルを向上させるためのワークショップが毎週実施されているそうです。

今後、両国の教育者たちは、幼児教育の教員資格を取るために、オンラインの研修コースを利用する予定となっています。あるメンバーは、両国の子どもたちを支援していけるよう、末永くこの協力関係を維持していきたいと話してくれました。

例会のご案内

- 今週行事 6月30日(木) 下期納会
場 所：「THE KAWABUN NAGOYA」
時 間：18:00~20:00
- 次週卓話 7月7日(木)
会員卓話：高須洋志会長
テ ィ マ：会長挨拶
- 次々週行事 7月14日(木) 第1回クラブフォーラム
内 容：決算・予算・委員会方針

お詫びと訂正

例会の回数番号が第1485回ウィークリーからずれて表記されておりました。訂正し、お詫び申し上げます。

2011～2012年度名古屋瑞穂ロータリークラブ組織

会 長	高須 洋志	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	西本 哲	理 事
副 会 長	吉木 洋二	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	泉 憲一	理 事
会 長 エ レ ク ト	松波 恒彦	役 員	社 会 奉 仕 委 員 長	宗宮 信賢	理 事
直 前 会 長	田中 隆義	役 員	国 際 奉 仕 委 員 長	松岡 道弘	理 事
幹 事	馬場 將嘉	役 員	新 世 代 奉 仕 委 員 長	天野 正明	理 事
会 計	稲葉 徹	役 員	会 員 増 強 及 び 維 持 委 員 長	加納 裕	理 事
S . A . A .	増田 盛英	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	堀 慎治	理 事
副 幹 事	平野 好道		R 情 報 ・ 研 修 委 員 長	岡村 達人	理 事
			会 場 委 員 長	亀井 直人	理 事
			R 財 団 委 員 長	長坂 邦雄	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	野崎 洋二	理 事
			地 区 大 会 実 行 委 員 長	高村 博三	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	ク ラ ブ 奉 仕	西本 哲	岩本 成郎	近藤 茂弘 加納 裕 関谷 俊征 堀 慎治 梅村 昌孝 岡村 達人 亀井 直人
	出 席 ニコボックス	近藤 茂弘	長瀬憲八郎	平野哲始郎 岩田 吉廣 岡本 忠史
	会 員 増 強 及 び 維 持 会 員 選 考 職 業 分 類	加納 裕①	高木 勝②	本多 清治① 田中 隆義④ 吉木 洋二③
	ク ラ ブ 広 報	関谷 俊征	鈴木 圓三	伊藤 豪 神田 広一 湯澤 勇生
	親 睦 活 動	堀 慎治	大嶽 達郎	内田 久利 鈴木 淑久 高木 元明
	プ ロ グ ラ ム	梅村 昌孝	落合 諭	森 恒夫 田中 政雄
	R 情 報 ・ 研 修	岡村 達人①	松井 善則③	近藤 雄亮④ 増田 盛英③ 高須 洋志②
	会 場	亀井 直人	伊藤 豪	西沢 功晋 鈴木 健司 湯澤 信雄 山口 哲司
	職 業 奉 仕	職 業 奉 仕	泉 憲一	渡辺喜代彦 田中 英雄 越原 一郎
社 会 奉 仕	社 会 奉 仕 環 境 保 全	宗宮 信賢	稲垣 豊	布目 徳 山田 鎮浩 平野 好道
	新 世 代 奉 仕 ロ ー タ ー ア ク ト	天野 正明	遠山 堯郎	小串 和夫 佐藤 一郎
国 際 奉 仕	国 際 奉 仕	松岡 道弘	市岡 正蔵 (兼 延平班長)	堀 慎治 鶴田 浩 岩田 修司 大川 嘉成
	R 財 団	長坂 邦雄	大島 浩嗣	江口 金満 嶺木 一夫 倉澤 寛
	米 山 奨 学	八木沢幹夫	宇佐美貞夫	佐藤 善乙
	長 期 ビ ジ ョ ン	野崎 洋二	岡村 達人	田中 隆義 加納 裕 松波 恒彦 西本 哲 泉 憲一 宗宮 信賢 松岡 道弘
	地 区 大 会 実 行	高村 博三	幹 事 副 幹 事 副 委 員 長 副 委 員 長 副 委 員 長	遠山 堯郎 大島 浩嗣 松波 恒彦 増田 盛英 稲葉 徹 グループリーダー 堀 慎治 天野 正明 松岡 道弘 岡村 達人 高木 勝 平野 好道 亀井 直人 稲垣 豊 加納 裕

○内の数字は委員就任年数

第2760地区 出 向 者	高村 博三②(地区大会企画)、遠山 堯郎②(地区大会企画)、 天野 正明②(研修)、高木 勝②(職業奉仕)、 稲葉 徹①(環境保全)、増田 盛英①(財団ポリオプラス委員長)、 加納 裕①(財団職業研修チーム)
------------------	---